

海外研修プログラム II グアム  
「文化を映す特産物による地域振興インターンシップ」  
募集要項

I. 目的

- ① 異なるビジネス文化において、現地の人々と協働するという経験する。
- ② 日本的価値観を捉え直すとともに、現地の文化と地域振興の実際を学ぶ。
- ③ 日本の若者として商品・サービスに対するフィードバックを提供することで、地元企業に貢献する。

2. 活動概要

A. 事前学習（6回：2025年11月～2026年2月。参加者間で日程調整）

- ・ 現地の概要や特産物、活動先の概要について情報収集（現地に行かなくてもわかることは事前に把握）
- ・ 渡航に係る手続き（研修ガイド（持ち物・留意事項・連絡先一覧）の作成、OSSMA 加入・ビザ申請手続き、SIM カードや移動時アプリなどの情報交換）
- ・ 各自、研修目的を明確化する。
- ・ グアム経済開発機構（Guam Economic Development Authority: GEDA）の担当者による活動紹介
- ・ GEDA および現地企業担当者による課題提示、意見交換

B. 現地研修（2026年2月の2週間：月～金に出勤、土日は休み）

- ・ GEDA が現地企業の中から配属先を選定する。
- ・ 配属先企業で一従業員として職場体験する。
- ・ 特産物メーカーが持つ課題や課題解決の実際を学ぶ。
- ・ 現地の人々から見る日本・日本人・観光産業について学ぶ。

言語：現地研修はすべて英語で行う。TOEIC600 点以上が理想的。理由は以下の通り。

- ・ 企業の担当者の指示をきちんと聞く。
- ・ 少しでも分からなかったら自分で質問して分かるようにする。
- ・ 責任もって業務を遂行する。

宿泊：ホテル

- ・ 日本人観光客も利用するホテル
- ・ 2人一部屋

食事：各自スーパーなどで調達、レストランやファーストフードの利用も可。物価はやや高め（レストラン：1食 20 ドル＝3000 円程度）

交通：「Stroll」というグアムのタクシーアプリを利用する。渡航前にアプリをダウンロードしておく

### C. 事後学習（2回を予定）

- ・研修報告の準備（1回：2026年3月）、発表（1回：2026年4月）

3. 取得可能な単位 グローバル学部専門科目「海外研修プログラム II」2単位  
（他学部学生は、各学部の学務係に確認してください）

4. 募集人数 上限3名

応募者多数の場合は、下の基準①②の順で選考する

- ① TOEIC スコアが 600 点以上の者
- ② GPA の高い者

5. 参加費用 約 40 万円（為替レート、航空券の購入時期により変動の可能性あり）

| 参加費用に含まれるもの   | 参加費用に含まれないもの  |
|---|---|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・航空券代（空港使用料・諸税）<br/>→旅行会社へ支払い</li> <li>・ホテル代（食事なし）<br/>→ホテルへ支払い</li> <li>・OSSMA Plus</li> <li>・OSSMA Plus の上乗せ海外旅行保険（全員加入必須）<br/>→各自アプリで支払い</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・食事代</li> <li>・交通費（自宅～国内空港、現地での通勤・自由行動）</li> <li>・現地空港送迎</li> <li>・パスポート取得・更新費用（該当者のみ）</li> <li>・ホテル代に含まれないもの（ルームサービス、ランドリーなど、該当者のみ）</li> <li>・飛行機の超過荷物費用（該当者のみ）</li> <li>・海外のスマホ通信に係る費用</li> <li>・現地へのお土産代</li> <li>・個人のお小遣い</li> </ul> |

6. 注意事項

- ① インターンシップ生として以下を心がける。
  - ・就労時の服装は、現地の人に倣い、動きやすい服装とする（事前学習で扱う）。
  - ・夜間の外出は避ける。
  - ・配属先の人から誘われても、夜のパーティー・お酒は断る。
- ② 事前学習・事後学習には必ず参加し、真摯に取り組む。研修の全過程で、報告・連

絡・相談を欠かさない。

- ・メールは頻繁に確認し、速やかに対応して、締切を順守する。
  - ・連絡が取れない、期限までにやるべきことをやらないなどの場合、こちらからキャンセルをお願いする場合がある。その場合のキャンセル料は参加者負担となるので注意すること。
  - ・参加決定後、事前学習Ⅰ回目で承諾書を提出する。学生本人と保護者等の署名が必要のため、申込前に必ず保護者等の了解を得る。
- ③ 有効なパスポートがない人は、参加決定後すぐに取得手続きを行う。その際、パスポート取得申請書の氏名表記（ローマ字表記）を写真にとっておく。

## 7. 申込 2025 年 10 月 23 日（木）17 時まで

- ・右の申込フォーム（Microsoft Forms）に入力する。
- ・応募者多数の選考は即日行い、応募者に結果を通知する。



## 8. 支払い

- ① 航空券代（A：約 13.8 万円、B：約 15.2 万円） 2025 年 11 月〇日（ ）まで  
（A：発券後キャンセル不可。B：発券後、キャンセル料 35000 円で残額払い戻し）
- ・参加者が決まり次第すぐに予約。
  - ・予約後 72 時間以内に発券。
  - ・航空券キャンセルは、航空会社・旅行会社の規定に従う。
- ③ ホテル代（約 20 万円） 現地で支払い
- ・キャンセルは研修開始 7 日前（2 月 8 日（日））まで可能まで。それ以降は以下のキャンセル料が発生する。

## 9. 引率教員・本研修に関する問い合わせ先

グローバル共創科学部助教 チョ Chol 明子  
chochol.akiko.a@shizuoka.ac.jp  
研究室 共通教育 D 棟 4 階 403

**【Tentative】 GEDA Internship** Feb 17(Mon) – March 2(Mon), 2026

As of June 13, 2025

3 students (Feb.17-Mar.2) + 1 chaperone (Feb.17-21)

[illegible]